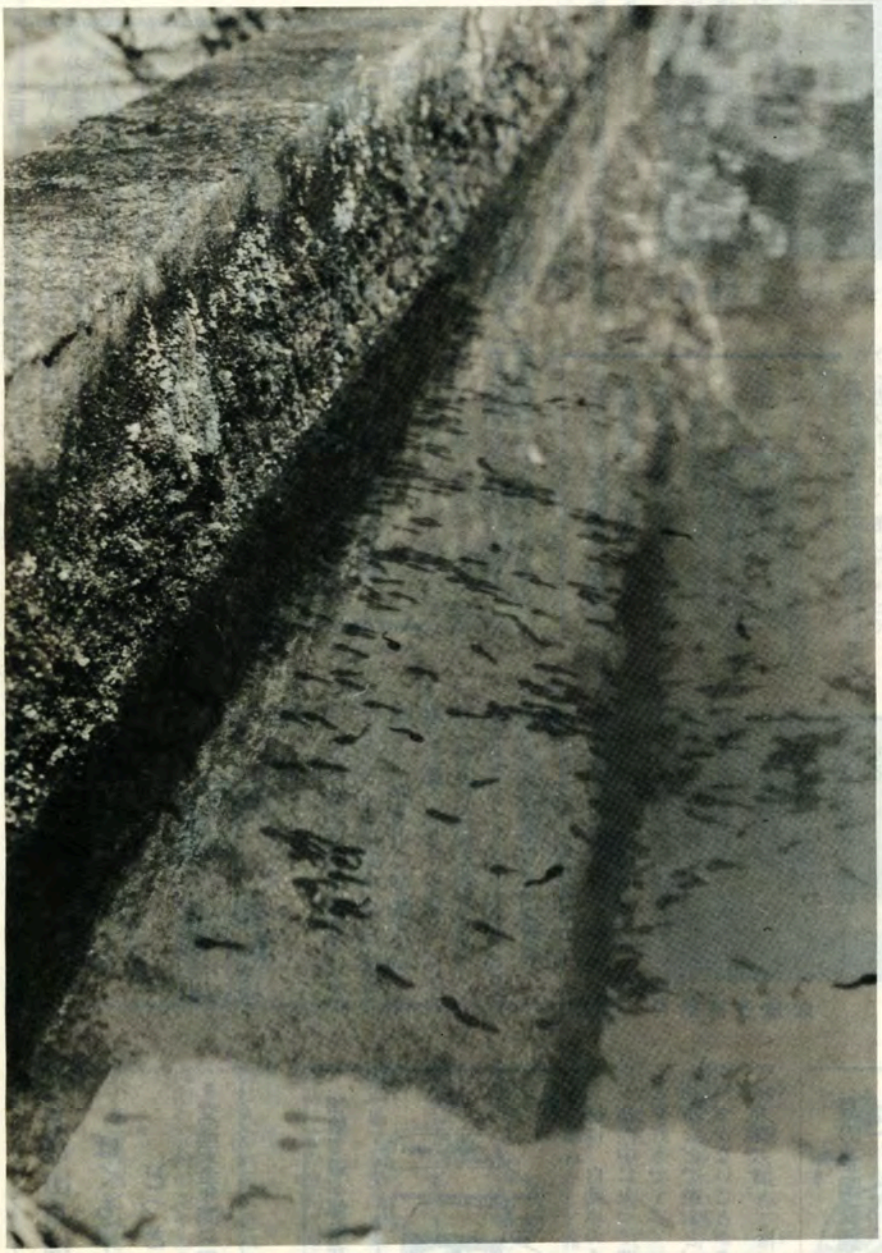
広報かじき
No.365
昭和60年 3月号
発行 加治木町
編集 総務課

おたまじゃくし

『カエルの子はカエル』ということわざがあります。なぜカエルなのでしょうか。『ブタの子はブタ』でも『コアラの子はコアラ』でも同じことではないか、とも思いますが、ちょっと違うのです。

カエルの子はご存じオタマジャクシ。しかし、オタマジャクシの姿だけ見るととうていカエルの子には見えません。幼い時はまったく違った姿をしていても、やっぱり……ということなのでしょう。

春の息吹感じませんか。



もうすぐ春 … 鮫島 馨さん宅で（迫上）

家庭でしつけよう

新入学（園）児の交通安全

三月――もうすぐ新学期です。

新入学（園）児をおもちのご家庭では、期待に胸をふくらませながら、何かと準備にお忙しいことでしょう。

入学準備のなかで、忘れてはならないのがお子さんに対する交通安全教育です。

これまで比較的、家の近所で遊んでいた子供たちも、通学（園）するようになると、行動範囲がグンと広がります。行き帰りはもとより、新しい友達の家に遊びに行ったり……ここで気をつけなければならないのが交通事故です。

お子さんへの交通安全教育は、家庭での〝しつけ〟の一つとして、ぜひ実行してください。お子さんを交通事故から守るために――。

これが子供だ！ 大人とは違う行動パターン

子供は、大人には考えられないような行動に出ることがよくあります。

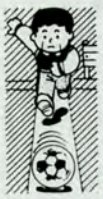
交通事故から子供の生命を守るには、子供特有の行動パターンを理解することが大切です。一般的な子供の行動特性としては、次のようなことが挙げられます。

手を挙げるとクルマは必ず止まってくれる――といったように物事を単純にしか理解できないところがある。

車は急には止まれません。手を挙げて道路を渡るように教えると、子供は「手を挙げれば車はすべて止まってくれる」と単純に思い込みがちになります。

子供が正しく理解できるように、教え方にも注意を払いましょう。

一つのことに夢中になると周囲のことが目に入らなくなる



お母さんが道路の反対側にいるのを見つけたり、遊んでいたボールなどが車道にころがっていったりすると、車の通るのも忘れて走り出てしまうことがあります。

その時々の気分によって行動が変わる

子供は、喜怒哀楽がそのまま行動に表われることが多く、そのため、身の周りのことに対する注意力が散漫になることが多い。

「危ないよ」「注意してね」といった抽象的な言葉ではよく理解できない

〝飛び出し〟はなぜ危ないか、止まっている自動車の下や後ろで遊ぶのがどうして危険なのか、言葉で注意するだけでなく、具体的に〝現場〟で教えましょう。

一応の交通ルールは理解できても、応用動作ができないことが多い

いつもの通学路では信号をきちんと守り、横断歩道を正しく渡れても、別の道路では、それができないことが多いようです。

よしあしにかかわらず、大人や年上の子のマネをする

大人が、黄信号なのに走って渡ったりすると、子供はマネをします。

大人のルール違反は子供の交通安全のしつけに良くない影響を与えます。

物陰で遊ぶ傾向がある

子供は、自動車のそばやダンボール箱の中に入って遊んだりすることが好きです。

物陰などで遊ぶと、運転者などが気づかないことが多いのでたいへん危険です。

〝とび出しはぼくも車もどっきんこ〟
＝交通安全年間スローガン＝

春の全国交通安全運動

「春の全国交通安全運動」が四月六日から十五日まで行われます。今年の重点目標は、次の三つです。

一　新入学（園）児を中心とした子供の交通事故防止
二　シートベルト、ヘルメット着用の徹底
三　二輪車を中心とした無謀運転の追放

井筒 三兄弟の上位躍進を願い

井筒部屋激励会

大相撲初場所で十両優勝した寺尾ら井筒三兄弟を激励し、さらに上位への躍進を願って井筒部屋激励会が二月二十三日、町営体育館で盛大に行われました。

会場には後援会員やファンなど約六百人が集まり、小山田出身の井筒親方（元関脇鶴ケ嶺関）を始め、井筒三兄弟の福薗、逆鉾、寺尾と霧島、陣岳、薩洲洋が登壇すると盛んな声援と拍手を送っていました。

東國雄井筒部屋後援会長は「井筒親方の指導の下、血の出るような努力の結果、井筒部屋は今、相撲界で注目される成果を挙げられています。兄弟そろって入幕するのは、寛政三年（一七九一年）の谷風兄弟以来のことで、実に百九十四年ぶりの快挙です。今後、三兄弟で入幕を果たし、記録を書き替えていただくと共に、更に大関・横綱へと昇進されるよう井筒部屋の全力士の健闘を期待します」と激励しました。

来賓の祝辞の後、あいさつに立った井筒親方は「部屋をもって満十二年を迎え、五人の関取を持つ部屋に成長しました。私の喜びは、五人がそれぞれの目的を達成した時は拍手して喜びますが、これからどうしたら今の地位を守っていけるか、上にいけるかを考えると喜びにばかり浸ってはおられません。これからもなお一層上を向いて努力して参りたい。そのためには郷土の人たちの応援が肝要だろうと思います。今後ともよろしくお願いいたします」と、お礼の言葉を述べました。

また、寺尾関が「これからは郷土の皆さんの期待に応えるよう努力していきたいと思います」と、抱負を述べると参加者から盛んな拍手が沸きました。

激励会は、寺尾関に化粧まわしの目録を贈呈した後、福薗・逆鉾・寺尾の三兄弟が鏡開きを行い、祝宴に移りました。

花束を受ける
左から 逆鉾・寺尾・福薗の三兄弟

三兄弟が鏡開き

井筒三兄弟が望岳園を慰問

激励会に先立ち、井筒三兄弟は望岳園を慰問し、お年寄りを大喜びさせました。

また、激励会の席上、井筒親方から「町の育英奨学資金に……」と、金一封が東町長に手渡されました。

郷土史探訪 21

与謝野鉄幹・晶子歌碑

与謝野鉄幹・晶子夫妻は、明治、大正の詩歌壇において革新の火を掲げ、不朽の業績を残しました。今日、私たちが機会あるごとに口ずさむ「妻をめとらば才たけて……」という歌い出しに始まる「人を恋ふるの歌」は鉄幹の歌であり、日露戦争に従軍した弟に対して「君、死にたまうことなかれ……」と歌ったのは晶子でした。

日本の文学史の中で、巨峰のようにそびえる与謝野鉄幹・晶子夫妻が、加治木と深いかかわりがある事は世人はもちろんのこと、加治木の人たちでさえ知る人は少数でした。

鉄幹の父は僧侶で、明治十四年からわずか一年でしたが、加治木町西本願寺説教所（今の性応寺）に住んだことがあります。

間もなく、鉄幹は父に伴われて京都に転居しました。鉄幹はその時に小さなタブの木を寺の庭に植えましたが、それが今では大木に成長しています。

昭和四年、鉄幹・晶子夫妻は加治木を訪れて、鉄幹は自分の植えたタブの木を見て「老の身の相見て嬉しをさなくて、加治木の寺に植えしたぶの木」と、晶子は加治木の印象を「加治木なる五つの峰の波形の、女めくこそあわれなりけり」と歌いました。

昭和五十七年四月二十九日、有志の寄付を基金にして歌碑を建立し、除幕式を挙行しました。

場所は、性応寺正面右側で、碑には夫妻の詠んだ前述の歌が刻まれています。

（林　力夫）

「郷土史探訪」は、一応今回で終了します。長い間ご愛読下さいましてありがとうございました。

国の発展と世界平和を祈念

建国記念の日奉祝行事

国の発展を願うとともに、世界の平和を祈念する「建国記念の日」の二月十一日、護国神社で奉祝行事が行われました。

式典には、約八十人が参加され奉祝の後、護国神社から目抜き通りを福祉センターまで日の丸行進し、建国の日を祝いました。

この後、福祉センターで園田竹次郎前教育委員長が「十干（かん）・二支（し）（えと）」について講演しました。

目抜き通りを日の丸行進

花いっぱい運動などの活動事例を発表

ボランティアのつどい

町ボランティアのつどいが、一月二十六日福祉センターで開催され、民生委員やＢＢＳ会員、栄養改善推進員など約七十人が出席し活動の交流を行いました。

つどいでは、ボランティア育成事業協力校として活動を進めている竜門小学校の日高隆君が「児童会を中心に、花いっぱい運動や切手収集などを取り組んでいます。敬老の日には、お年寄りに慰問文を届け喜こばれています」と、またＢＢＳ会の山下るみ子会長は、ある女子中学生との出会いを通して「心の解け合う活動が実を結びつつあります」と、事例発表を行いました。

また、栄養改善推進員の鎌田靖子さんがスライドを使って「老人給食」の活動を紹介しました。

鎌田さんの発表

筋ジス病棟で演奏会

加工吹奏楽部

加治木工業高校の吹奏楽部（高木智朗部長、部員十二人）が、二月十五日南九州病院の筋ジス病棟を慰問し「炎のキン肉マン」や「時計を止めて」などすばらしい演奏を披露しました。

加治木工業高校の生徒会とＰＴＡでは、毎年「お互いを知り合おう」と慰問を続けており、演奏会の後、工業祭のバザーの収益金や蔵王寮の入寮生二十九人がつり銭などを貯金してきたお金を、日高和俊さん（高等部二年）に手渡し激励しました。

日高さんは「毎年すばらしい演奏と多額の寄付をありがとうございます。私たちも毎日の生活を悔いの残らないよう生きてゆきたいと思います」と、お礼の言葉を述べました。

すばらしい演奏を披露

大正琴を猛練習中

コアラ会（仮称）

老人ホームや施設などの訪問ボランティア活動を進めるためコアラ会（仮称）が今、大正琴を猛練習中です。

コアラ会（仮称）は、栄養改善推進委員会と民生委員婦人部が中心になり、一般の希望者にも呼びかけ結成した二十二人のメンバーで、昨年十二月から鬼塚俊郎先生の指導を受け「ノーエ節」や「花嫁人形」など四曲を練習しています。

すばらしい演奏を披露してくださる日も間近いようです。

大正琴に挑戦

シンナー・接着剤などの乱用を防止しよう

最近、未成年者を中心に、シンナー・接着剤などの乱用が増加しています。昭和五十九年十一月末現在、検挙補導された少年は四百五十三人（前年より四十二人増）にのぼっています。

恐い麻酔作用・毒性

シンナー・接着剤塗料は芳香性・揮発性が高く、強い麻酔作用もあるため、この蒸気を吸うと酔ったような状態に陥り、判断力や理解力が低下して無気力になります。

少量でも何度も使用していると習慣性になり、中毒がひどくなると、錯覚、幻覚などの精神障害をきたし、衝動的な行動を起こすようになります。このため、不幸な交通事故や凶悪な殺傷事件も少なくありません。

地域ぐるみで取り組みを

乱用者を見かけたら、注意したり、警察へ連絡したりして、地域ぐるみで防止しましょう。

販売店では、不審な人には使用目的を尋ねたり、保護者や雇い主の同意書か承諾書のない人には販売しないようにしましょう。

三月十一日から四月十日まで「シンナー・接着剤等乱用防止強調月間」です。

元服を祝い〝立志の集い〟

竜門西浦地区

竜門西浦地区立志の集いが二月二十四日、西浦公民館で行われ、地区公民館長や父母ら三十人が、元服を迎えた六人の成長を祝いました。

立志の集いでは、石原功育成会長が「私たちは心から君たちの成長を喜び、その決意した志を尊重し、将来の発展を期待します」と立志者に呼びかけ、山口秀一くんや前田かすみさんら十四歳を迎えた六人が、自覚・立志・健康の三つのともしびを前に「私たちは、将来進むべき道をはっきり定め、その実現のために努力します」などと立志の誓いを立てました。

立志の誓いを立てる（西浦地区）

東町長は「八歳で神童と呼ばれ二十歳をすぎればただの人、という言葉がありますが、これは努力の大切さを教えたものだと思います。皆さんは、今一番大事な十四歳です。努力をすればりっぱな人になれます。決意を新たにがんばってください」と立志者を激励しました。

また、加治木中学校の冨吉校長が「二十一世紀に向かって」と題して講演され、参加者は熱心に聞き入っていました。

〝立志の集い〟は、錦江第三地区では二月十六日に、端山自治会でも二月二十三日に公民館で行われ、地域ぐるみで子供たちの成長を祝いました。

端山自治会の立志式

手作りのはしや皿で昼食

竜門小学校の歩こう会

竜門小学校の三年生と家族、先生など約六十人が、二月十七日「歩こう会」を行い、楽しい一日を過ごしました。

これは、いつも遊んでやれない子供たちとのふれ合いを図ろうとPTAが企画したもので、竜門小学校から高岡公園まで、空き缶を拾ったり、道端の植物観察をしながら歩きました。

高岡公園に着くとさっそく昼食の準備。竹で自分のはしを作ったり、皿にする木の葉を集めた後、サンマを焼いて、持参したおにぎりに舌鼓を打ちました。

また、この日集められた空き缶は何と軽トラック一台分もあり、参加者はその量におどろいていました。

はしづくりから体験

青少年の豊かな心を育てよう ㉕

青少年教育

鹿児島・加治木の流れ（その6）

『毓英館と二才』

郷中の子弟は、数え年の七歳ごろになると「郷中入り」という入会をもって稚児組の成員となり、十一歳の「長稚児入り」をもって少年期を長幼集団としました。この集団では、日々心身鍛錬と学習が目的で、加治木郷においても寺小屋及び毓英館で重ねたと思われます。

十四・五歳に達すると「二才入り」という厳粛な儀式と胆力試験の二つの行事が実施されました。儀式は、諸先輩の前で四か条の「おきて」の朗読とその遵守を義務づけられ、胆力試験は「肝だめし」等の行事を経て、合格した者が「二才」の成員になった、といわれています。

毓英館においては、島津久徴氏の「兵子二才家庭訓」の中に一、忠孝の心がけ　二、文武の精励　三、虚言吐かぬ事　四、無行儀なき事の四か条の訓示が代表として掲げられています。行事としては、毎年六月二十一日菅原神社境内で造った花火大会、七月二十一日本誓寺での「拍子踊り」に郷中からの灯籠を献上して盛大な行事が行われました。七月十六・七日両日の大鼓踊り、七月十九日の町踊り等盛大だったといわれています。

学習は教授・助教授・訓読師などの教官と、孝経・四書五教・国史略・十八史略・史記・左伝などの教科書を寺小屋等で素読を習い、毓英館で復習と習字に重点をおいていました。毎月一日と十五日に役人・組頭が列席して、四書の講義と、二十八日に試業（試験）が行われました。

久徴氏没後、毓英館は一時衰退し、文政（一八一八年）に領主久徳と新納時成がばん回に尽力され、天保年間に再興されました。戊辰の役に百十余名の二才たちの活躍がみられ、明治三年学則制定に伴い、造士館を本校とする「第七・八郷校」と変遷してゆきました。

日本高校選抜サッカーチームに選ばれ ヨーロッパ遠征に参加

池ノ上 俊一さん

池ノ上俊一さん

小陣の池ノ上俊一さん（鹿児島商業三年）が、日本高校選抜サッカーチームのかなめとして、三月二十四日から四月上旬にかけてヨーロッパへ遠征し、西ドイツ・ジュセルドルフ国際ユースサッカー大会にオフェンシブハーフとして出場されます。

これは、今年一月に行われた「全国高等学校サッカー選手権大会」で攻撃の核として、先攻する武南（埼玉）に追いつくシュートを決めるなど活躍。優秀選手に選ばれ、二月十三日から十五日まで千葉市で行われた日本高校選抜チームの合宿で、優秀選手三十人の中から海外遠征のメンバー二十人の一員に選ばれたもので、県高校サッカー界から海外遠征チームに参加するのは十一年ぶりのことです。

池ノ上選手のポジションはミッドフィルダー。攻撃のリズムを作るチームのかなめで、その好不調が試合の勝敗を決める、といわれるほど重要なポジションです。

五十㍍走六秒一の俊足を生かし、スピードに乗りながらのボールコントロールが抜群で、破壊力も十分。〝パワー・スピード・テクニック〟と三拍子そろった選手〟と高く評価されています。

初めての海外遠征を前に、池ノ上さんは「選抜が決まった時はうれしかった。がんばってきたい」と抱負を語られました。

Aクラス優勝は 寺田 大久保 組

第4回町バトミントン大会

第四回町バトミントン大会が二月十七日、加治木工業高校体育館で開かれ、三十八組が日ごろ鍛えた腕を競いました。

結果は次のとおりです。

▽Aクラス

優勝…寺田茂二・大久保英子組

二位…木場博幸・鈴々木昭一組

三位…岩山博・前薗浩二組

今吉恵美・黒江宏明組

▽Bクラス

優勝…戎和俊・小山文章組

二位…川畑勝義・竹之内嘉幸組

三位…小牟田康雅・安村京子組

吉留宣一・野田久恵組

激しいラリーも

国民年金の保険料が四月から変わります

国民年金制度は、老齢になったり、病気やけがで障害者となったり、夫と死別して母子家庭になった時などに、年金を支給して生活の安定を図ることを目的としています。

国民年金の給付費は、皆さんが納めた保険料の積立金と国の負担金及び運用利子によって賄われています。年金額は、消費者物価指数が五％を超えて変動した時は、それを基準に改正されます。この国民年金の健全な財政を保つため年金額の引き上げに伴い、保険料の額も引き上げる必要があり、四月から次のとおり改定されます。

▽定額保険料　六千七百四十円

▽付加保険料　七千百四十円

なお、保険料を納め忘れますと障害年金や母子年金、将来、老齢年金を受けられない場合があります。保険料は、必ず期限内に納めましょう。

また、生活が苦しくて保険料を納められない人については、保険料の納付を免除する制度もあります。

詳しくは、住民課の国民年金係へお尋ねください。

「六十年度分保険料の前納」

四月に、六十一年三月までの一年間をまとめて納めますと、保険料が割引かれます。

◎前納できる期間

四月一日から四月三十日まで

◎割引かれる保険料は……

定額保険料…八万八百八十円が七万八千九百三十円に

附加保険料……八万五千六百八十円が八万三千六百十円に

加治木クラブが優勝

町卓球大会

町卓球大会が二月十七日、町営体育館で開催され、二十一チームが熱戦を展開しました。

結果は次のとおりです。

〔団体の部〕

◎一般…**優勝**加治木クラブ**二位**ママさん選抜**三位**中学男子A混成チーム

◎高校生…**優勝**加治木工業A**二位**加治木高校A**三位**加治木工業B・加治木高校B

◎婦人…**優勝**楠元チーム**二位**錦江小学校**三位**貝津チーム・原口チーム

〔個人優勝者〕

◎一般…福士久美子

◎高校生…白石明人

◎婦　人…坂元由美

鋭いスマッシュ

緑豊かな郷土づくりを

林業祭キャラバンが来町

みんなで緑豊かな郷土づくりを進めようと、林業祭キャラバン隊の一行四人が、二月十六日町長室を訪問。

豊田加治木農林事務所所長が県知事のメッセージと、県林業祭で採択した五つのスローガンを東町長へ手渡しました。

加世田市で開催された第九回県林業祭では、林業功労者に対する表彰も行われ「県産優良製材品品評会部門」で、加治木町の宮下木材が優秀賞を受けました。

町長にメッセージを伝達

稚貝六トンを放流

錦海漁協

錦海漁協（春山鉄翁組合長）では二月七日、アサリやハマグリなど六トンの稚貝を、網掛川や思川の河口と須崎海岸、山野海岸に放流しました。

これは、毎年多ぜいの人が訪れる潮干狩りを前に、資源保護を図るため実施しているもので、今年は初めてモチガイやキヌガイ、シオフキガイなども合わせて約五百キロ放流しました。

モチガイは、大きなものは直径四・五センに成長する丸い貝で、また、キヌガイも大型の貝で、どちらも味の良いことで知られ、潮干狩りの楽しみが一つ増えました。

稚貝を放流

須崎海岸の潮干狩りは、今年は三月二十一日に解禁されますが、例年、日曜日ともなると遠くは都城や鹿児島市からも家族連れなどが訪れにぎわっています。

料金は、大人三百円、子供が百五十円です。

（十五人以上の団体の場合は、大人が二百円、子供は百円です）

薬草知られざる効き目 ⑱

ドクダミ

鹿児島では、がらっぱぐさ、とべらぐさ、ざくさといいます。

その多様な薬効から、十薬・重薬と重宝されている薬草です。

語源もさまざまで「毒溜め」「毒痛み」とあるが「毒矯み」すなわち毒でゆがんだ身体を、まっすぐに矯め正すという説が納得できます。

ドクダミは湿生植物ですが、どこにでも生える多年生草本で独得の悪臭があり、東アジアに広く分布、六月から八月に開花します。

この花時が採取の適期で、根も含めて採り、二日ほど陰干しにし細かく刻み、細めの網袋に入れ日陰に吊します。これだといろいろの手間がはぶけます。

ドクダミの煎服は、利尿、便通、高血圧・体質改善に効あり、生葉の利用で、はれもの・できものにすぐれた効があります。

蓄膿症に…生葉二十枚ほど、ぬか漬けにして三十時間位。夜床につく前、鼻孔にはいる太さにして片方の孔につめます。五時間ほどでとり、鼻をかむと悪臭ある膿液が出ます。次にもう一方の孔につめ翌朝同じように鼻をかみます。

一回でさわやかな気分になり、軽症なら二週間、重症でも三週間で膿汁がとれるそうです。

生葉のてんぷらはいかが。熱を加えると、アクと臭みが消えます。

ドクダミの常用で胎（体にあらず）毒発散、体調快適、気分壮快、向っ顔もさわやかになります。

どくだみの
花の白さに
夜風あり　淡路女

（筆者　上萩大治）

▽無断転載は、ご遠慮ください。

竜門の会

夕茜天地を染めて蝌蚪生る　加藤　白柳
川に沿ふ並木の椰子や涅槃西風　鶴田　耕
石橋は風化に耐へてふる霰　内田美津代
駅伝の襷わたして霜に伏す　川崎　黒兎
ときならぬ火山灰も交へて春一番　横山　江南
花舗は色彩めき合ひて春日射す　井之上透山
霧染めて花漂ひぬ寒桜　三浦　ゆう
堤防に葛の根乾く寒日和　柳田　稔
海に入る大河に遊ぶ鴨の群　高木　正男
高階の四角の空や寒すばる　古江　重美
笹の葉の淡雪こぼし鳥翔ちぬ　上野　光
冬霧の峡の夜更けぬ遠明り　川上　節子

お知らせ

緑の羽根共同募金にご協力を

県緑化推進委員会では四月二十日まで「緑の羽根共同募金」を実施しています。

緑の羽根募金は、緑化の環境を広げる思想の啓発、緑化の実践運動です。

皆様から寄せられた募金は、道路の緑化をはじめ、みんなの森造成、公民館や学校・社会福祉施設の環境緑化など苗木の無償配布と緑の少年団の育成に使われます。

ご協力をお願いします。

無料人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員が自宅でも相談に応じています。お気軽にご相談ください。

秘密は固く守られます。

宮城俊治　港町一三一番地一二一（電話六三―三七八七）

田中重男　仮屋町六四（電話六二―二二六〇）

中摩多美子　反土二七五六（電話六二―二七六八）

ガンバリやさん応援します

国の進学ローン

今春進学されるお子様をお持ちの方におすすめします。

〈ご利用いただける人〉

高校・大学・専修学校の高等課程または、専門課程などに進学されるための資金を必要とされる人の父母、または本人（勤労学生に限る）が利用できます。

但し、収入には制限があります。

〈融資額〉

一進学者当たり五十万円以内

〈返済期間〉

進学する学校の修業年限以内（最長四年）……但し、短期大学等修業年限二年及び交通遺児家庭・母子家庭の人は一年の延長が可能

〈利率〉年七・六％

〈保証〉進学資金融資保証基金または保証人（一名以上）

〈返済方法〉毎月元利均等返済。またはボーナス月増額返済を併用できます。

〈取り扱い期間〉六十年四月まで

◎詳しくは国民金融公庫のほか、最寄りの取扱金融機関の窓口または電話でご相談ください。

うぶ声

出生児　保護者　自治会

扇薗　寿徳　正義　楠園
中津　あや　道郎　西江口団地
前田　由衣　昭　江口団地
渕脇　直也　巧　東塩入
永元　恭平　光弘　楠園
田代　理紗　卓　蔵王団地
新村　朋美　正司　赤坂
酒匂　麻里　祥司　西江口団地
玉泉　裕太　昭大　於里
清水　智　洋一　蔵王団地
隈元　満代　純夫　永原
西村　明子　知高　吉原
村尾　泰明　省三　高井田
永江　崇浩　正樹　須崎
安田　圭介　さよ子　高井田
福元　郁美　隆裕　高井田
上古立栄子　健一　岩原東
岩田　大樹　啓一　中福良後
長谷　勇作　健一　吉原
川原　純平　史郎　茶碗屋
榎谷　光世　光裕　布越
内村　博樹　博文　赤坂
油田　哲平　知裕　向江町
有薗美喜子　喜郎　柳田
外園　周平　三郎　新中

▽二月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

ご寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　札立　大沢利宣（母亀井ツル八八）
二万円　提水流　川床利雄（母ケサマツ八五）
三万円　岩原西　松木キミ（夫　政敏七七）
二万円　東塩入　伊黒淑子（母日高サダ七三）
二万円　岩原西　宿里キク（母　仮屋ケサギク九八）
二万円　中福良東　岩穴口重利（母クノ八一）
三万円　於里　堀　フデ（夫　栄吉八四）
十五万円　西諏訪　永吉　馨（母　ウト八七）
一万円　上獄　徳丸敏子（母向江スメ八〇）
五万円　茶碗屋　川原弘雄（母　ワイ九五）
三万円　江湖　金丸国夫（母　サト八八）
五万円　上木田　扇薗敬次（母力子チヨ百三）
五万円　西塩入下　藏満　實（父畧一八八）
一万円　新富団地　水流田美津子（長男　重美三四）
三万円　吉原　小坂　瑞（母　エイ八三）
五万円　新町　脇園信夫（妻　光子五八）
三万円　西諏訪　春田幾郎（母　雪枝九一）
五万円　日木山団地　篠崎ナル（夫一巳五八）
二十万円　下浜　寺師タツ（夫　秀雄八三）

＝町育英奨学資金へ＝

二万円　茶碗屋　川原弘雄（母　ワイ）
一万円　江湖　金丸国夫（母　サト）
五万円　日木山団地　篠崎ナル（夫一巳）

＝町国民年金協議会へ＝

二万円　西諏訪　春田幾郎（母　雪枝）

＝町老人クラブ連合会へ＝

三万円　上木田　扇薗敬次（母力子チヨ）
三万円　下浜　寺師タツ（夫　秀雄）

▽二月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

町一番の長寿者、上木田の扇薗力子チヨさん（百三歳）は、二月二日永眠されました。ご逝去を悼み、謹んでごめい福をお祈りいたします。